



## 平成30年度1回目 保護者によるアンケート結果まとめ

アンケートへのご協力ありがとうございました。最長子数167名中103名(61.7%)の方に回答をいただきました。温かいご意見や教育活動、家庭教育に関わるご意見などをいただくことができました。下の表で分かるように昨年度末にプラスだった項目の中で今回にかけて下がった項目があります。ご意見を真摯に受け止め、改善すべきことは、手立てを考えて粘り強く実践を積み重ねていきます。今後とも、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

《平成30年7月実施 学校教育に関するアンケート 結果》

笠松町立笠松小学校

通番	評価の内容	今回	←差→	前回	←差→	前々回
		H30前期		H29後期		H29前期
学校の教育活動	1 楽しい学校生活	90.7%	2.2%	88.5%	0%	88.5%
	2 成長の実感、よさの自覚	83.4%	2.9%	80.5%	0.2%	80.3%
	3 いじめ・いけない自覚	87.8%	0.9%	86.9%	2.0%	84.9%
	4 思いやりの心	87.1%	3.7%	83.4%	0.7%	82.7%
	5 人の役に立つ人になる意識	83.2%	4.4%	78.8%	-1.1%	79.9%
	6 考えもち・ノート書き・発表できる	75.4%	-2.5%	77.9%	3.6%	74.3%
	7 授業は、わかる・できる	78.6%	-0.2%	78.8%	4.1%	74.7%
	8 仲間と関わり、考え深める	80.4%	-1.9%	82.3%	1.0%	81.3%
	9 体力づくりに取り組む	87.7%	0.4%	87.3%	-0.4%	87.7%
	10 家庭学習(かチャ勉)に取り組む	75.4%	-2.8%	78.2%	4.8%	73.4%
	11 意欲的に読書	77.4%	-1.0%	78.4%	1.1%	77.3%
	12 楽しく英語学ぶ	78.7%	-0.4%	79.1%	-0.4%	79.5%
	13 学校の教育活動・願い伝わる	85.2%	1.4%	83.8%	1.7%	82.1%
	14 全職員で子供の指導	85.0%	0.6%	84.4%	1.7%	82.7%
	15 学校・家庭・地域協働の学校づくり	83.5%	-0.3%	83.8%	0.2%	83.6%
	16 学校は、「3つのじまん」推進している	86.7%	1.4%	85.3%	0.5%	84.8%
	17 学校は、主体的な活動を推進している	85.0%	0.3%	84.7%	-0.7%	85.4%
	18 学校は、思いやりの心・リーダー性育成	88.4%	0.5%	87.9%	1.8%	86.1%
	19 学校は、夢・希望・志を育む努力	84.7%	1.1%	83.6%	1.6%	82.0%
	20 学校は、ふるさとへの愛着を育成	85.1%	2.1%	83.0%	0.7%	82.3%
	21 学校の健康安全指導	84.8%	0.5%	84.3%	2.2%	82.1%
	22 学校の食育	86.5%	-1.2%	87.7%	4.7%	83.0%
	23 学校の相談体制	81.6%	2.0%	79.6%	2.7%	76.9%
家庭の取組	1 行事に積極的に参加	85.1%	-0.9%	86.0%	3.1%	82.9%
	2 配布文書読む	88.5%	1.0%	87.5%	0.7%	86.8%
	3 学校の話題を語る	85.9%	1.2%	84.7%	2.1%	82.6%
	4 夢希望について語る	78.1%	2.3%	75.8%	2.6%	73.2%
	5 家の手伝い・仕事	77.9%	2.3%	75.6%	3.9%	71.7%
	6 地域活動への参加促し	76.9%	2.8%	74.1%	2.4%	71.7%
	7 あいさつ指導	84.4%	0.6%	83.8%	1.7%	82.1%
	8 生活リズム	80.8%	1.0%	79.8%	0.7%	79.1%
	9 インターネットのルール	77.4%	-2.4%	79.8%	5.1%	74.7%
	10 適切な言動指導	82.2%	-0.2%	82.4%	2.9%	79.5%
	11 命の大切さ語る	85.1%	0.0%	85.1%	2.5%	82.6%

## 《保護者の皆様からお寄せいただいた主なご意見・感想（概要）及び回答》

### 1 学校全体を通して

- いつもありがとうございます。先日の休校の対応につきまして、中高生その他周りの地域と比べてはいけませんが、今回連絡が遅かったのが、家庭でも混乱しました。

臨時休校の判断は、教育委員会の指示によって行います。教育委員会は、市町別に発表される警報に応じて判断されています。そのため、近隣の市町とは判断の内容もタイミングも異なることがあります。ご承知おきください。

- 学校の電話回線は、1 つしかありませんか？何度かけても話し中の時があり、つながりません。回線を増やしていただくと緊急を要する時でもスムーズに連絡が取れると思います。

電話回線が2回線ありますが、同時に使用することがあり、つながりにくくなることは確かです。長電話にならないよう、端的に短く用件を話すよう努めてまいります。

### 2 行事について

- 今年度から運動会の選手リレーが男女混合で選ばれたようですが、ほとんどの子が男子だったように思います。高学年になるほど男女の運動能力に差が出てくると思いますので、来年度からは昨年度までのように男女別々に選出してほしいと思います。

本校では、今日的な課題である性的マイノリティに対する人権について職員研修を進めており、その取組として、整列や委員の選出など性別で分ける必要の無い事について、混合にしています。PTA の運営委員会で各種スポーツにおいては男女別に実施されているので、スポーツについては、男女別でいいのではないかとご指摘を受けました。学年によっては男女の比率に差があり、今後、実態に応じた何らかの配慮ができるよう検討していきます。

- 今年の運動会、とても楽しみにしていた組立体操がなくなってしまい、親子共に驚きとショックでした。組立体操に対する意見は賛否両論あると思いますが、学校側の判断だけで無く保護者へアンケートをとる。事前に報告のプリントを配るなどの配慮があってもよかったのではないかと残念でなりません。子ども達がなぜ今年から無くなってしまうのか納得ができる説明はあったのでしょうか。

運動会の企画は、児童の発達段階や身体能力、練習期間などを考慮して、学校で進めています。また、文部科学省からは、組立体操については、けがや障がいのある種目について見直しを図るよう指導を受けています。今年度は、ソーラン節をメインとした内容に変更しつつも、ウェーブなど昨年度の組み立て体操の技の一部を残しました。また、児童および学級数の減少により低・中・高で実施していた演技を低・高の2つに集約せざるを得ない状況もあります。このことについては、事前に全校集会で校長が全校児童に説明しました。更にPTA総会の場においても校長が、プレゼンで説明をさせていただきました。

### 3 生徒指導について

- 子どもやクラスのお友達から授業が度々中断したり、先生が不在になる時があると聞いている。その遅れの分の授業を一気に進める日もあったとのことで、十分な理解が来ているのか隣のクラスとの学力の差が出てしまうのでは無いかと不安になった。夏休みまでにけだかの何番までお知らせがあったが、残りが結構な量で驚いた。やれなかった分など最終調整はするとして、もう少し宿題(週末など)で先生から調整して出してもらうなどバランスを見て指示してもらえると助かる。低学年は特に先生に言われないと進んでやれないと思うので…。

授業が中断するようなことのないよう、指導のあり方の改善や支援員の配置などの対応をしていきます。また、子供たちのよさを認め伸ばす指導を大切にしながら個々に対応しているところです。分かりやすい指示、正しい発音など授業の質を向上させることにも職員は研鑽を積んでいきます。

- 毎年、旗当番の保護者に対する児童の挨拶について、校内での様子と違いすぎるという内容の物が多数ありますし、私もそう思っていました。しかし、今年の上本町、司町、県町のリーダーは、朝からきちんと目を見て挨拶してくれます。それにつられる様に、他の子ども達も次々と挨拶してくれます。10年以上、同じ場所です。こんな素晴らしいグループは初めてです。先生からもほめてほしいです。

- 通学班の朝のあいさつが、ほとんどない。

子供たちは、状況や相手によって挨拶をする気持ちが高まります。明るく「おはよう！」と挨拶をしているうちにいつか笑って挨拶を返してくれるようになります。学校でも指導をしていきますので、家庭・地域でも地道に大人から声かけをして、挨拶をかわす習慣づくりをお願いします。

- 6限まである日の下校時刻をもう少し早くしてほしいです。冬は、家に着くのが17時近くになり、暗いです。

この地方での冬の日没時刻は、12月初旬の16:40が最も早いです。それに合わせて最終下校時刻は、16:15としています。下校時刻を守り、早く帰宅するよう指導をします。

- 夏休みのプール当番の方の人数が多いです。人数が多いと、私語をする人が増えるので、少なくともいいと思います。

PTAの運営委員会でも地域委員長を中心として、対策を検討中です。今後、対応策が提案される予定です。

◇今後もお気づきの点がありましたら、学校までお寄せください。ご協力ありがとうございました。